

**AHACT PRO**

**AHACT PRO+**  
WIRELESS & DUAL WIRELESS  
COMPUTERS

高度計付きワイヤレス  
サイクルコンピューター  
日本語説明書



# もくじ

製品と付属パーツ .....	69
概要 .....	70
メインユニットの操作方法 .....	71
1. データの初期化(システムのリセット) .....	71
1. 基本操作	
2. 基本の表示モード	
2. ボタン操作 .....	73
1. データ設定モード	
2. ノーマルモード	
3. 高度設定モード	
3. タイヤ周長の測定 .....	76
4. 基本設定と操作 .....	77
5. ノーマルモード .....	81
6. 電池交換 .....	82
7. 機能表示画面の流れ .....	83
8. 高度の入力について .....	84
9. 温度機能の表示 .....	85
10. バイク 1/バイク 2 画面表示の切り替え .....	85
11. データの消去 .....	86
12. バックライト機能 .....	87
13. スリープモード .....	87
機能 .....	88
機能と規格の説明 .....	93
製品の規格 .....	95
注意事項 .....	95
トラブルシューティング .....	96

# 製品と付属パーツ

## 1. メインユニット

本メーター本体、3V 電池(CR2032)内蔵

## 2. ブラケットのパーツ

ブラケット・ベース用パッド  
ブラケット・ベース  
ゴム製Oリング  
結束バンド

## 3. ワイヤレス速度センサーのパーツ

ワイヤレス速度センサ・トランスミッター  
ワイヤレス速度センサ・トランスミッター用パッド  
3V 電池(CR2032)  
マグネットセット  
ゴム製Oリング  
結束バンド

## 4. ワイヤレス・ペダル回転数センサーのパーツ (AHACT PRO+限定)

ワイヤレス・ペダル回転数センサー・トランスミッター  
ワイヤレス・ペダル回転数センサー・トランスミッター用パッド  
3V 電池(CR2032)  
ペダル回転数用マグネット  
ゴム製Oリング  
結束バンド

1. パーツの組立方法は取り付け用リーフレットを参照してください
2. 上記のパーツ内容は変更する可能性があります。実際の出荷商品に従うものとします

# 概要

**AHACT** 高度計付きワイヤレスサイクルコンピュータをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

**AHACT PRO** と **AHACT PRO+** は簡単な操作で、サイクリングの楽しさを手軽に感じることができます。ご使用前に、必ず本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

このメーターの高度計は大気圧測定方式です。大気圧の高度換算では、天候により様々な変化が生じます(気圧変化に基づいて測定するため)。このタイプの高度計は天候の急変以外、天気による高度誤差はあまり生じません。しかし、専門的測量に使用することはお勧めしません。

高度計は工場出荷時に計器により検査済みです。しかし、正確な基準高度を得るため、ご使用前に、まず現在位置の高度データを入力することをお勧めします。地図やインターネットから、所在地の高度情報を入手し、現在高度を修正してください。高度の入力操作はとっても簡単です(ボタン操作については 73 ページを、高度入力については 84 ページをご参照ください)。基礎高度や所在位置の高度を気にしない場合、ご使用前に高度をゼロに戻してください。この方法でも、正確に走行中に積算した高度データがわかり、サイクリングの楽しさが増します。

高度データは次回同じルートを走る時の参考記録になります。高度計 **AHACT PRO** や **AHACT PRO+** は、非常に敏感な圧力センサーを内蔵しており、本メーターの底部に圧力測定孔があります。測定に影響しないよう、測定孔を清潔に保つと共に、鋭く尖った物が進入しないよう注意して、本メーターの故障を避けてください。

本メーター **AHACT PRO/ AHACT PRO+** の使用方法を理解し、達成感とサイクリングの楽しさを味わっていただきたいと思います。

# メインユニットの操作方法

## 1. データの初期化(システムのリセット)

### 1. 基本操作：

#### 1. システムのリセットを起動し、基本データを設定します：

- 1-1. A、B、Cの3つのボタンを同時に3秒押すと、表示画面は自動的にテストを始めます(画面の字幕が変動します)。
- 1-2. AかBいずれかのボタンを押すと、**データ設定画面**へ入ります。
- 1-3. データ設定が完了し、Cボタンを押すと、**ノーマルモード**へ入ります。

#### 2. 初期化操作をする必要がある時：

- 2-1. 初めて本メーターを使用する時
- 2-2. 誤った表示をしたり、不規則な変動をする時
- 2-3. 電池を交換した時

### 2. 基本の表示モード：

データ設定に入ったら、使用単位を選択し、データの数値(タイヤ周長や時間などの基本データ)を入力します。

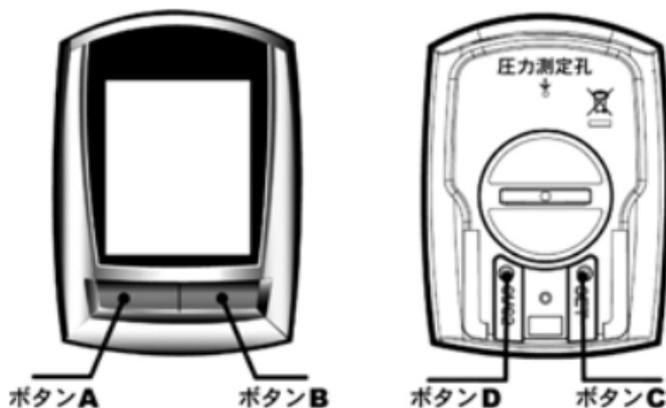
また、使用する前に、高度設定モードにて高度を入力してください。

下図は走行時に表示されるノーマルモード画面です：



メインユニットの表示画面は3つに分けられます。上段は現在高度を表示し、中段はAHACT PROでは現在の走行速度と温度を、AHACT PRO+では現在の走行速度と現在のペダル回転数と温度機能を表示し、下段には各機能が表示されます(Aボタンを押すと順に各機能を見ることができます)。

## 2. ボタン操作



本メーターの操作表示モードは3種類あります：

**データ設定モード、ノーマルモード、高度設定モード**

ここでは3種類のモードでの、機能ボタン(Aボタン、Bボタン)と設定ボタン(Cボタン、Dボタン)の機能と操作を詳しく説明します。

### 1. データ設定モード

情報：

1. データ設定モードではA、B、Cボタンを使用します。
2. Cボタンを押してデータ設定を終了します。
3. Aボタンで数値を調整します。
4. Bボタンで次の数値の設定を変更します。

- A ボタン：**
1. このボタンを押すと、設定数値を切り替えたり、変更することができます。
  2. ボタンを放さずに押し続けると、設定数値が自動的に上がります。  
必要な設定数値まで達したら、Aボタンから手を放します。数値の変更が止まります。
- B ボタン：**
1. このボタンを押すと、次の桁へ飛んで、設定を行います。  
2. 1秒間、押すと次の設定画面へ切り替わります。
- C ボタン：**
1. データ設定が完了し、Cボタンを押すと、データ設定

- モードを終了し、ノーマルモードに戻ります。
2. ノーマルモード時に、C ボタンを押すと、すぐデータ設定モードに入り、データ修正ができます。

## 2. ノーマルモード

### 情報：

1. ノーマルモードでは A、B、C、D ボタンを使用します。
2. A ボタンで機能画面を切り替えます。
3. A ボタンを 3 秒押すと距離データが消去されます。
4. C ボタンを押すとデータ設定モードへ入ります。
5. A ボタンと B ボタンを同時に押すと高度設定モードへ入ります。

- A ボタン:** 1. このボタンを押すと、次の機能表示画面へ切り替わります
2. 3 秒押すと記録データが消去されます。消去されるデータ：  
AVG SPD 平均速度、MAX SPD 最高速度、DST 走行距離、RTM 走行時間、ALT 積算高度、MAX ALT 最高高度、AVG RPM 平均ペダル回転数、MAX RPM 最高ペダル回転数。  
(AVG RPM 平均ペダル回転数と MAX RPM 最高ペダル回転数は *AHACT PRO+* 限定です。)

- B ボタン:** 1. このボタンを押すとバックライト機能で画面が光ります。
2. *AHACT PRO+* では、1 秒押すとペダル回転数から温度表示に切り替わります。

**C ボタン:** ボタンを押すとデータ設定モードに入ります。

- A ボタン+B ボタン:** 2 つのボタンを同時に 3 秒押すと、**高度設定モード**に入ります。

**D ボタン:** バイク 1/バイク 2 の画面切り替えをします。

### 3. 高度設定モードを使用：

- 情報：**
1. 高度設定モードではAボタンとBボタンを使用します。
  2. AボタンとBボタンを同時に3秒間押して高度設定モードに入り、また、終了します。
  3. AボタンとBボタンを同時に1秒押すと高度データが0に戻ります。

- Aボタン+Bボタン：**
1. ノーマルモードでAボタンとBボタンを同時に3秒押し続けると高度設定モードに入ります。
  2. 高度設定モードで、AボタンとBボタンを同時に1秒押すと数値は0に戻ります。
  3. AボタンとBボタンを同時に3秒押し続けると、高度設定モードを終了します。

- Aボタン：**
1. プラス・マイナスの記号を選択します。
  2. 設定値を変更します。

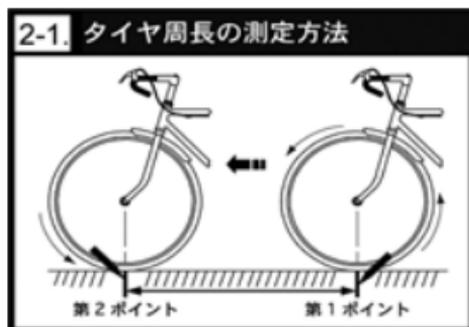
- Bボタン：** Bボタンで次の設定値を変えます。

#### 高度の入力について

1. 基礎高度、或いは現地高度がわかっているならば、高度設定モードに入って、高度数値を直接調整することができます。
2. 基礎高度や所在位置の開始高度を気にしないならば、高度数値を0に戻すだけでも(AボタンとBボタンを同時に押すと、高度設定モードに入ります)、走行中の積算高度の数値データを正確に知ることができ、山地走行の楽しさを味わえるのが、**AKACT**シリーズの特性です。

### 3. タイヤ周長の測定

数値を正確にするため、使用する前にタイヤ周長をきちんと測定してください。測定方法は図 2-1 の方法で測定するか、または表 2-2 を参照して適切なタイヤ周長を入力してください：



#### タイヤ周長の測定方法

タイヤのバルブ位置を地平面に置き、“第1ポイント”の印をつけ、自転車を押してバルブが地平面に戻った位置を“第2ポイント”とします。そして2つのポイントの距離を測定します(単位はmmを使用)。この距離があなたのタイヤ周長です。

本メーターのタイヤ周長のデフォルト値は、バイク1が2155mm(一般のシティサイクルに近い)、バイク2が2050mm(一般のマウンテンバイクに近い)です。周長数値の入力方法は78ページのデータ設定モードを参照してください。

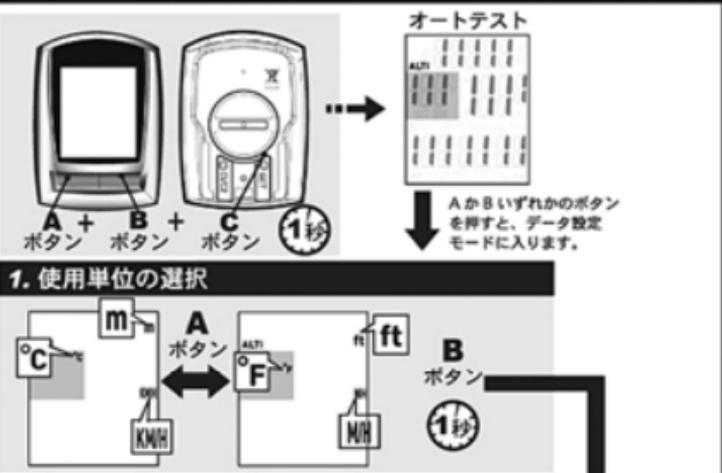
2-2. タイヤ周長参照リスト			
タイヤサイズ	タイヤ周長	タイヤサイズ	タイヤ周長
18 inch	1436 mm	700C TUBULAR	2117 mm
20 inch	1596 mm	700x20C	2092 mm
22 inch	1759 mm	700x23C	2112 mm
ATB 24x1.75	1888 mm	700x25C	2124 mm
24 inch	1916 mm	700x28C	2136 mm
24x 1 3/8	1942 mm	27 inch(700x32c)	2155 mm
ATB 26x1.40	1995 mm	700x35C	2164 mm
ATB 26x1.50	2030 mm	700x38C	2174 mm
ATB 26x1.75	2045 mm	27 inch	2193 mm
26inch(650A)	2073 mm	28 inch(700B)	2234 mm
ATB26x2.0(650B)	2099 mm	28.6 inch	2281 mm

## 4. 基本設定と操作

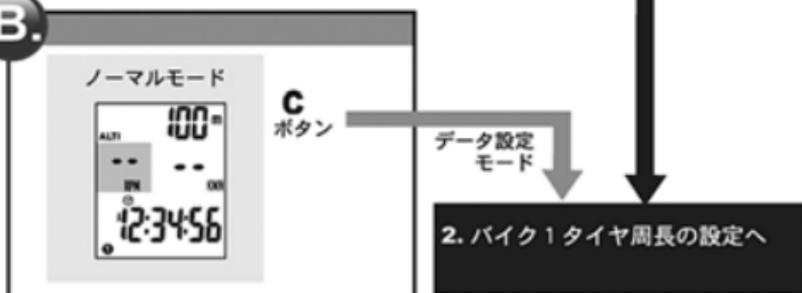
### データ設定の情報：

1. A ボタンを押すと数値が変わり、B ボタンで次の数値の位置へ切り替わります。
2. B ボタンを 1 秒押すと、次の機能設定へ切り替わります。
3. データ設定モードで、20 秒以内に何も操作をしないと、画面は自動的にノーマルモードに戻ります。
4. 初めて使用する際、データ設定の第 5.6.7.8.9.10 項は設定する必要がありません。数値が入っている場合、その設定を 0 に戻します。

### A. メインユニットの初期化



### B.





### 5. バイク 1 ODO(総走行距離)の設定

ODO ①

データ設定範囲：  
0～999999km/mile

B 1秒  
ボタン

### 6. バイク 2 ODO(総走行距離)の設定

ODO ②

データ設定範囲：  
0～999999km/mile

B 1秒  
ボタン

### 7. バイク 1 T.RT(総走行時間)の設定

T.RT ①

データ設定範囲：  
00時00分～9999時59分

B 1秒  
ボタン

### 8. バイク 2 T.RT(総走行時間)の設定

T.RT ②

データ設定範囲：  
00時00分～9999時59分

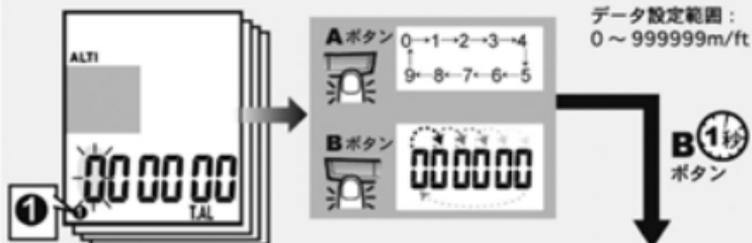
B 1秒  
ボタン

### 9. バイク 1 T.AL(総積算登坂高度)の設定

T.AL ①

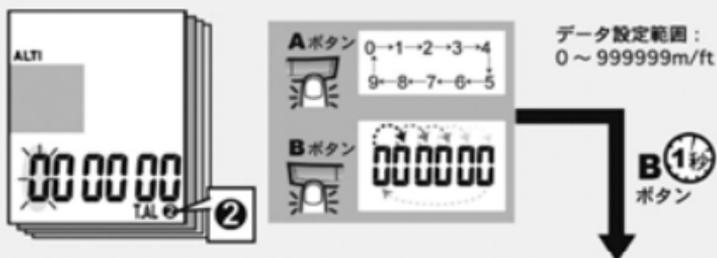
## 9. バイク 1 T.AL( 総積算登坂高度 ) の設定

T.AL ①



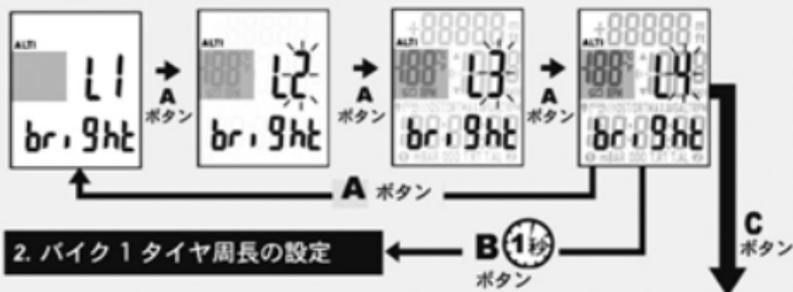
## 10. バイク 2 T.AL( 総積算登坂高度 ) の設定

T.AL ②



## 11. LCD 画面の明暗調整

T.RT ①



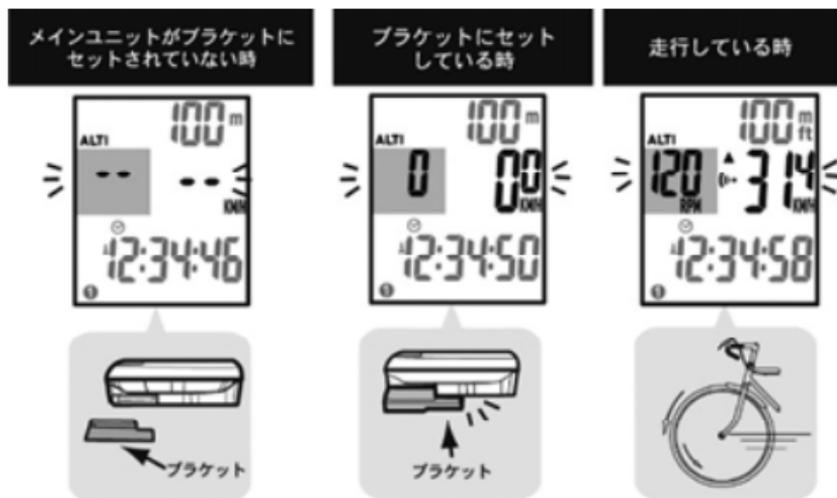
設定完了！



ノーマルモード

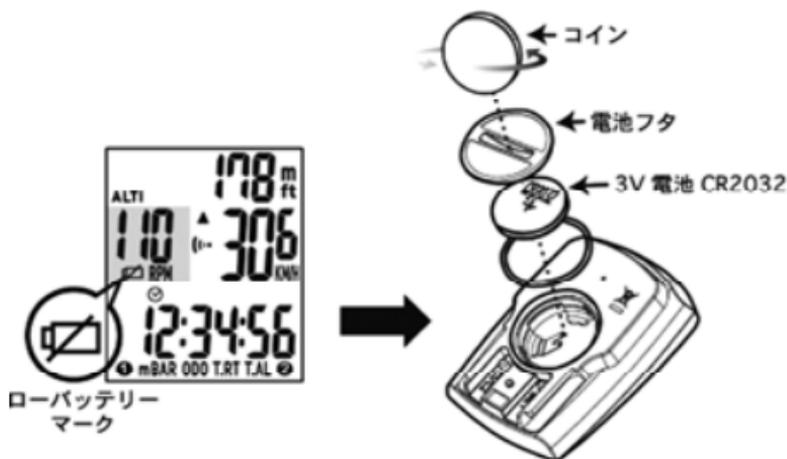
## 5. ノーマルモード

ノーマルモードの表示画面は下の3つの状態でそれぞれ画面を表示します



1. メインユニットをブラケットに取り付けると、メーターは自動的に速度とペダル回転数の検知を開始します。
2. メインユニットが何も信号を受信しないと、15分後にスリープモード(省エネモード)に入ります。
3. スリープモードでは時間だけを表示します。
4. A か B いずれかのボタンを押すと画面はスリープモードから回復して、ノーマルモードを表示します。
5. メインユニットをブラケット上に設置すると、走行時の安全を考慮して、データ設定モードに入ることができなくなります。

## 6. 電池交換



1. ローバッテリーマークが図のように表示されたら、新しい 3V の CR2032 電池と交換してください。プラス極(+)が電池フタ側へ向くよう注意してください。
2. 新しい電池に交換したら、以下の選択ができます。
  - (1). 初期化設定は、A、B、C3 つのボタンを同時に 3 秒間押します。画面には自動的にテストが表示され(数字が変動し点滅します)、どのボタンを押しても、データ設定画面に入ります。
  - (2). 以前の設定データと総積算乗車データは保留されますが、時間データだけは再修正する必要があります。数値を再修正したい時は、11 ページのデータ設定を参照してください。

本メーターには記憶チップが内蔵され、あなたの設定と全ての総積算データ(ODO(1)(2)総走行距離/T.RT(1)(2)総走行時間/T.AL(1)(2)総積算高度)を記録することができます。電池交換後、以前の数値データの再設定に時間をとられず便利です。

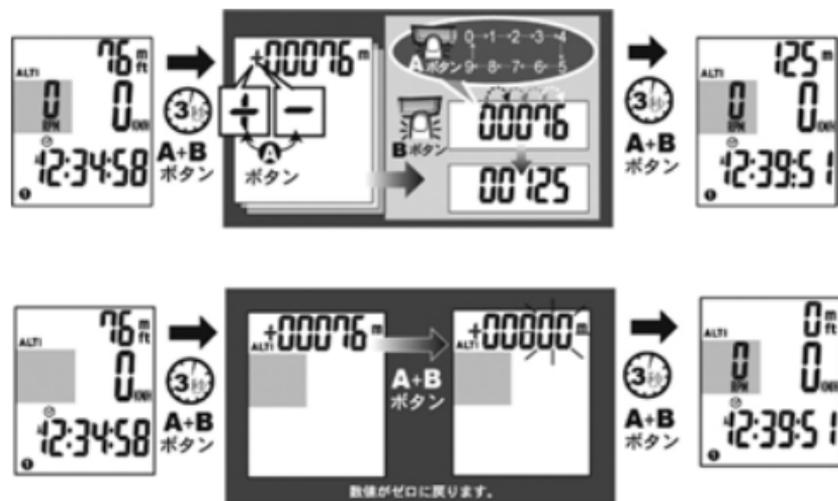
**注意：**画面上にローバッテリーマークが表示されたら、できるだけ早く新しい電池と交換してください。高度測定結果が不正確になり、オートメモリー機能に影響するおそれがあります。

## 7. 機能表示画面の流れ

走行時、本メーターのいくつかの機能は、画面上に表示されません。走行を停止した(速度信号がない)時には全て表示します。走行時に表示されない機能: 総走行距離/総積算高度/気圧/当日の走行距離



## 8. 高度の入力について

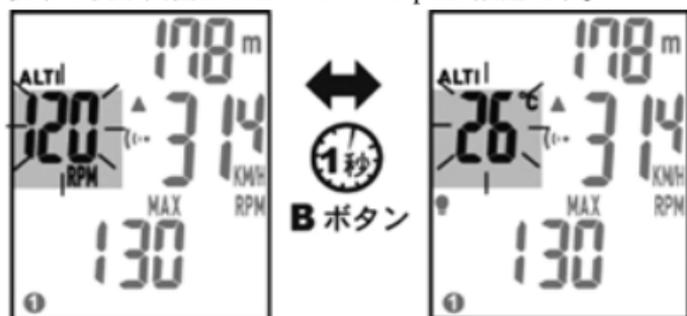


### スピーディーな高度の入力

1. ノーマルモードで **A ボタン** と **B ボタン** を **3 秒** 押すと高度設定モードに入ります。
  - **A ボタン** を押して数値を変更します。
  - **B ボタン** を押して次の桁へ移動します。
2. **A ボタン** と **B ボタン** を同時に **1 秒** 押すと高度数値が **0** に戻ります。
3. 高度数値の修正は速度信号がない(停車している)時だけ行えます。

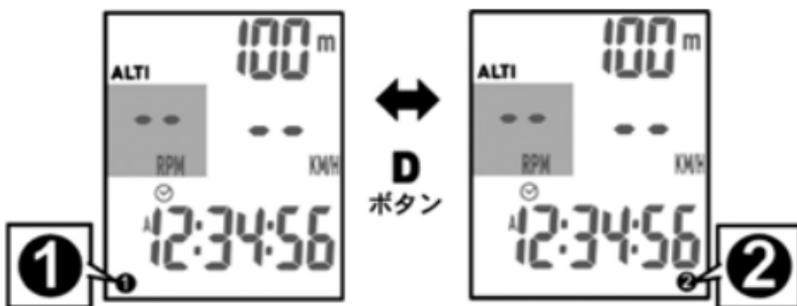
## 9. 温度機能の表示

以下の表示画面は ACXACT PRO plus 限定です。



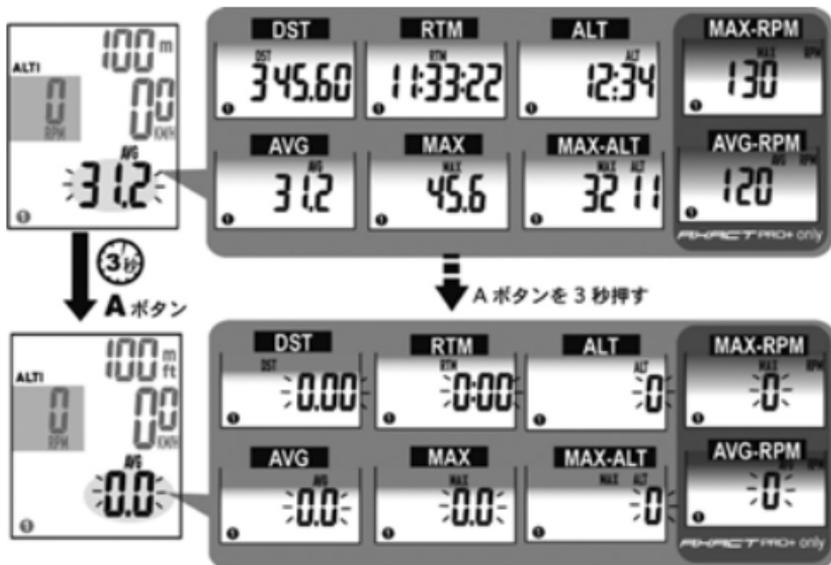
B ボタンを 1 秒押しすとペダル回転数の表示画面が温度画面に切り替わり、放すとペダル回転数画面に戻ります。

## 10. バイク 1/バイク 2 画面表示の切り替え



D ボタンを押すと、バイク 1/バイク 2 どちらの画面を表示するか、選択できます。

## 11. データの消去

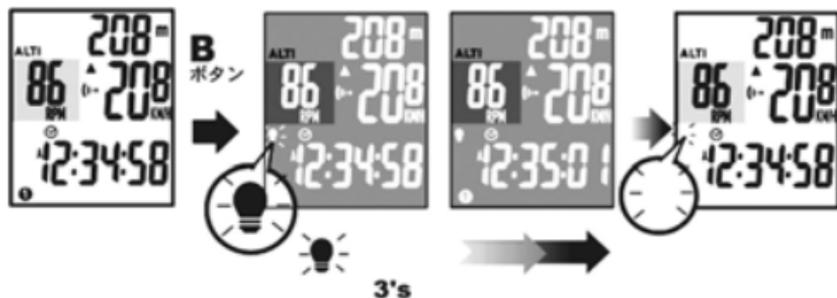


1. ノーマルモードで **A ボタンを3秒**押し続けると、データが消去されます。同時に消去されるデータ:

**DST**走行距離、**RTM**走行時間、**MAX**最高走行速度、**AVG**平均速度、**ALT**積算高度、**MAX ALT**最高高度、**MAX RPM**最高ペダル回転数、**AVG RPM**平均ペダル回転数。 (**AHACT PRO+**限定)

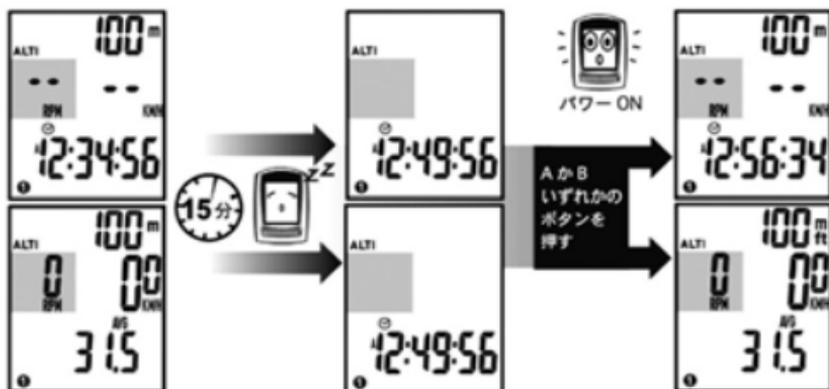
2. これらの数値データは消去されません: **ODO 1** バイク 1 の総走行距離、**ODO 2** バイク 2 の総走行距離、**T.RT 1** バイク 1 の総走行時間、**T.RT 2** バイク 2 の総走行時間、**T.ALT 1** バイク 1 の総積算高度、**T.ALT 2** バイク 2 の総積算高度。
3. データ消去操作をする時、バイク 1 とバイク 2 のデータはそれぞれ単独に消去します。

## 12. バックライト機能



バックライトを点灯させるには **B ボタン** を押してください。バックライト機能のマークが現れ、3 秒間点灯します。その後、バックライト機能のマークは消え、画面は自動的に通常に戻ります。

## 13. スリープモード



本メーターには省エネ機能があり、15分以上信号を受信しなかったり、何も操作をしないと、自動的にスリープモード(省エネモード)に入ります。

スリープモード(省エネ)画面の時に、A か B いずれかのボタンを押すと、表示画面はノーマルモード画面に戻ります。

# 機能

## ALTI 現在高度

1. 現在高度の数値は画面の一番上に表示されます。
2. 正確な基礎高度を得るため、ご使用前に高度の入力をしてください。
3. 高度測定は大気圧の上昇や下降に基づきます。
4. 高度数値の自動測定は大気圧によるため、天気が数値に影響します。
5. 地図やインターネットのデータから、所在位置の高度数値が入手できます。
6. 高度計は工場出荷前に正確な計器を用いて検査済みです。

## || 現在の走行速度

1. 現在の走行速度は中段右側に表示されます。
2. 現在の走行速度の数値は毎秒更新されます。
3. 自転車が停止すると、バイク1の速度表示は4秒持続し(バイク2は2秒)、他のデータ信号が入って来ないことを確認した後、0に戻ります。

## MAX 最高走行速度

1. MAX 機能は、前回のデータを消去してから、現在の走行時間までの最高走行速度を記録します。
2. データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、最高走行速度の数値は消去され0に戻ります。

## AVG 平均走行速度

1. AVG 機能は、走行時の平均速度を表示します。
2. データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、平均走行速度の数値は消去され0に戻ります。
3. 走行時間が6秒未満だと"0.0"と表示され、走行時間が6秒以上になると数値が表示されます。
4. 走行時間が6秒以上の時、数値は1秒に1回更新されます。
5. 本メーターが受信した走行時間が100時間以上、或いは走行距離が1000km/マイル以上になると、下記のデータは自動的に消去され、0に戻ります。

RTM(走行時間)、DST(走行距離)、AVG(平均走行速度)

## DST 走行距離

1. DST 走行距離機能は、前回データを消去してから現在までの積算走行距離を記録します。
2. データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、走行距離の数値は消去され0に戻ります。

## RTM 走行時間

1. RTM 走行時間機能は、前回データを消去してから現在までの積算走行時間を記録します。
2. データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、走行時間の数値は消去され0に戻ります。
3. 本メーターが速度信号を受信すると、すぐ走行時間の記録を開始します。
4. バイク 1 を使用して走行時間を記録している時に速度が止まると、本メーターは引き続き 4 秒記録し、速度信号が入らないことを確認してから停止します。バイク 2 を使用して記録している時に速度が止まると、本メーターは引き続き 2 秒記録し、速度信号がないことを確認してから停止します。

続けてカウントした秒数は自動的に差し引かれ、正しい走行時間を表示します。

## RPM ペダル回転数 (PRO+ 限定)

1. ペダル回転数は 1 分間のペダル回転数を表示します。
2. ペダル回転数は中段左測に表示されます。
3. バイク 1 を使用して記録する時、4 秒以上クランクが動かないと、現在のペダル回転数は自動的に 0 に戻ります(バイク 2 は 2 秒)。

## MAX RPM 最高ペダル回転数 (PRO+ 限定)

1. MAX RPM 機能は前回データを消去してから、現在までの最高ペダル回転数を記録します。
2. データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、最高ペダル回転数のデータは消去され0に戻ります。

## AVG RPM 平均ペダル回転数 (PRO+ 限定)

1. AVG RPM 機能は、前回データを消去してから、現在までの平均ペダル回転数を記録します。平均ペダル回転数は 1 秒ごとに自動更新され

ます。

- データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、平均ペダル回転数は消去され0に戻ります。

## **▲▼ 速度比較マーク**

- 速度比較マークは現在の速度と平均速度との比較を表示します。
- 上向きの矢印(▲)の点滅は現在速度が今までの平均速度より速いことを表します。
- 下向きの矢印(▼)の点滅は現在速度が今までの平均速度より遅いことを表します。

## **ALT 積算高度**

- ALT 機能は走行期間に積算した高度を表示します。
- 上り坂を走る時、高度を積算します。ALT は下り坂での高度損失は差し引かず、走行した高度だけを積算します。
- 注意：積算高度はバイクに乗っている時だけ記録されます

## **MAX ALT 最高高度**

- MAX ALT 機能は前回データを消去してから、現在までに記録した最高高度を表示します。
- データを消去したり、本メーターの電池を交換すると、記録されていた最高高度は消去されます。

## **SCAN オートスキャン表示**

- この機能をオンにするには、A ボタンを押して画面下方の SCAN 機能を選択してください。
- オートスキャン表示は5秒ごとに自動的に機能を切り替えて表示します。
- オートスキャン表示を停止するには、もう一度 A ボタンを押してください。

## **DST/D 当日の走行距離**

- DST/D 機能は1日の走行距離を累積します。
- 数値は夜の12:00:00に自動的に消去されます。

## **mBAR 現在の気圧**

1. 高度を測定する高度計の基本は気圧計で、mbar が大気圧の単位です。(例えば、大気圧を海面で測定した標準は 1013mbar です)
2. 高度計が測定した大気圧の mbar を現在の高度数値に変換します。
3. 注意：本メーターの底部に気圧測定孔があります。測定孔を清潔に保ってください。

## **ODO 総走行距離**

1. ODO 機能はバイク 1 とバイク 2 それぞれに乗車した総距離を表します。
2. データは停止している(情報受信の符号がない)時、チェックすることができます。
3. バイク 1 とバイク 2 それぞれの走行総距離のデータは消去されません。

## **ODO (1)+(2) バイク 1 とバイク 2 の合計総走行距離**

1. ODO(1)+(2) は 2 台のバイク(バイク 1+バイク 2)それぞれに走行し積算した総走行距離の合計です。
2. データは停止している(情報受信の符号がない)時、チェックすることができます。
3. 2 台の合計総走行距離機能のデータは消去されません。

## **T.RT 総走行時間**

1. T.RT 機能はバイク 1 とバイク 2 それぞれの総走行時間を表します。
2. データは停止している(情報受信の符号がない)時、チェックすることができます。
3. バイク 1 とバイク 2 それぞれの総走行時間のデータは消去されません。

## **T.RT (1)+(2) バイク 1 とバイク 2 の合計総走行時間**

1. T.RT(1)+(2) 機能は 2 台のバイク(バイク 1+バイク 2)それぞれが積算した総走行時間の合計です。
2. データは停止している(情報受信の符号がない)時、チェックすることができます。
3. 2 台の合計総走行時間機能のデータは消去されません。

## **T.AL 総積算登坂高度**

1. T.AL 機能はバイク 1 とバイク 2 それぞれが積算した登坂高度データを表示します。
2. データは停止している(情報受信の符号がない)時、チェックすることができます。
3. 2 台のバイクそれぞれの積算登坂高度のデータは消去されません。

## T.AL (1)+(2) バイク 1 とバイク 2 の合計総積算登坂高度

1. T.AL(1)+(2) 機能は 2 台のバイク(バイク 1+バイク 2)の積算登坂高度データの合計を表示します。
2. データは停止している(情報受信の符号がない)時、チェックすることができません
3. 2 台のバイクそれぞれの積算登坂高度のデータは消去されません。

## ☑ A/P 12/24 時間制機能

1. ☑機能は現在の時間を表示し、時間データは 12 時間制と 24 時間制の 2 種類の設定があります。
2. スリープモードの時でも、時間機能は表示します。

## °C/°F 現在の温度

1. °C/°F 機能はノーマルモード下で現在の温度を表示します。
2. ACXACT PRO では中段左側に表示されます。  
ACXACT PRO plus では中段左側の RPM(ペダル回転数)と同じ位置に表示され、B ボタンを 1 秒押すと温度を表示します。

## 🔊 ローバッテリー表示

1. ローバッテリーマークが表示されたら、できるだけ早く新しい電池と交換してください。いくつかの機能で新しい数値が記録できなくなります。
2. しばらく電池を交換しなくても、本メーターは数日動きます。数値も同様に表示されますが、電池を交換するまで、新しい数値は記録されません。
3. ローバッテリーマークが点滅している時は、バックライトは点灯しません。

## オートメモリー機能

本メーターには記憶チップが内蔵され、あなたの設定と全ての走行総積算データを記録することができます。電池交換後、数値データの再設定に時間をとられず便利です。

# 機能と規格の説明

表示符号	機能	規格の範囲
KM/H	現在の走行速度	0-199.9 km/時(0-120.マイル/時)
① AVG	バイク 1 の平均走行速度	0-199.9 km/時(0-120.マイル/時)
② AVG	バイク 2 の平均走行速度	0-199.9 km/時(0-120.マイル/時)
① MAX	バイク 1 の最高走行速度	0-199.9 km/時(0-120.マイル/時)
② MAX	バイク 2 の最高走行速度	0-199.9 km/時(0-120.マイル/時)
▲▼	速度比較マーク	平均速度と比較
① DST	バイク 1 の走行距離	0-999.99 km/マイル
② DST	バイク 2 の走行距離	0-999.99 km/マイル
① ODD	バイク 1 の総走行距離	0-999999 km/マイル
② ODD	バイク 2 の総走行距離	0-999999 km/マイル
① ② ODD	バイク 1 とバイク 2 の 合計総走行距離	0-1999999 km/マイル
DST/D ① ②	バイク 1 とバイク 2 の 1 日の走行距離	0-999.99 km/マイル
① RTM	バイク 1 の走行時間	0 時間 00 分 00 秒-99 時間 59 分 59 秒
② RTM	バイク 2 の走行時間	0 時間 00 分 00 秒-99 時間 59 分 59 秒
① T.RT	バイク 1 の総走行時間	0 時間 00 分-9999 時間 59 分
② T.RT	バイク 2 の総走行時間	0 時間 00 分-9999 時間 59 分
① ② T.RT	バイク 1 とバイク 2 の 合計総走行時間	0 時間 00 分-19999 時間 59 分

<i>m ft</i>	現在高度	-500m- 8000m(-1640ft.- 26240ft.) UNIT:1m/3ft.
① ALT	バイク 1 の積算高度	0-99999 m (0-99999 ft.)
② ALT	バイク 2 の積算高度	0-99999m (0-99999ft.)
① MAX ALT	バイク 1 の最高高度	-500m-8000m (-1640ft.-26240ft.)
② MAX ALT	バイク 2 の最高高度	-500m-8000m (-1640ft.-26240ft.)

<b>① T.AL</b>	バイク 1 の総積算高度	0-999999m (0-999999ft.)
<b>② T.AL</b>	バイク 2 の総積算高度	0-999999m (0-999999ft.)
<b>① ② T.AL</b>	バイク 1 とバイク 2 の合計総積算高度	0-1999999m (0-999999ft.)
<b>mBAR</b>	現在の気圧	300 - 1100 mbar
	単位の選択	m/ft., °C/°F, km/マイル
<b>°C °F</b>	現在の温度	-10°C ~ 60°C (14°F ~ 140°F)
<b>①</b>	バイク 1 のタイヤ周長	0-3999mm(デフォルト: 2155mm)
<b>②</b>	バイク 2 のタイヤ周長	0-3999mm(デフォルト: 2050mm)
<b>⌚ A P</b>	12/24 時間制の機能	1 時間 00 分 00 秒-12 時間 59 分 59 秒, 0 時間 00 分 00 秒-23 時間 59 分 59 秒
<b>SCAN</b>	オートスキャン表示	5 秒ごとに自動的に次の機能画面へ移動
<b>🔋</b>	ローバッテリー表示	
<b>💡</b>	バックライト機能	起動時間は 3 秒間
	LCD 画面の明暗調整	1 - 4

●以下の機能は**AHACT PRO+** 限定使用

<b>RPM</b>	現在のペダル回転数	0-199 ペダル回転数
<b>① MAX RPM</b>	バイク 1 の最高ペダル回転数	0-199 ペダル回転数
<b>② MAX RPM</b>	バイク 2 の最高ペダル回転数	0-199 ペダル回転数
<b>① AVG RPM</b>	バイク 2 の平均ペダル回転数	0-199 ペダル回転数
<b>② AVG RPM</b>	バイク 2 の最高ペダル回転数	0-199 ペダル回転数

## 製品の規格:

作動温度域	摂氏 0°C-50°C (華氏 32°F-122°F)
収納時温度域	摂氏 -10°C-60°C (華氏 14°F-140°F)
推奨フォークサイズ	12 mm - 50 mm (0.5" - 2.0")
メインユニット電源	3V の CR2032 電池を使用して、平均 6 ヶ月使用可能(毎日平均約 1.5 時間の乗車計算)
速度センサー・トランスミッター電源	3V の CR2032 電池を使用して、平均 1 年使用可能(毎日平均約 1.5 時間の乗車計算)
ペダル回転数センサー・トランスミッター電源	3V の CR2032 電池を使用して、600 時間乗車

以上の電池の平均寿命は使用状況と保存状況の違いに影響されます。

## 注意事項

1. 走行時には事故を避けるため、道路状況に注意を払い、メインユニットの数値に気を取られないようにしてください。
2. 本メーターを長時間直射日光にさらさないでください。
3. 本メーターとその付属パーツを分解しないでください。
4. **尖った物を本メーター底部の圧力測定孔に入れないでください。圧力センサーが損傷します。**
5. ワイヤレス速度センサー・トランスミッターとマグネットの位置を定期的に検査し、さらに二つの距離をチェックして、信号受信の安定性を確保してください。
6. 本メーターや付属パーツが汚れた時は、揮発性アルコールやクリーナーなどの有機化学溶剤を使用せずに、乾いた布や少し湿らせた布を使ってきれいに拭いてください。
7. 本メーターは防水設計ですが、水面下では操作しないでください。
8. 悪天候の場合は走行しないでください。  
(突然の温度変化により、一時的に誤った高度表示を起こすことがあります)

# トラブルシューティング

トラブル	確認箇所：	対策
ディスプレイが映らない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.電池が切れていませんか？</li> <li>2.電池の取り付けは正しいですか？</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.電池を交換してください。</li> <li>2.電池のプラス極(+)が電池蓋側を向いているか確認してください。</li> </ol>
現在速度が表示されない、データが間違っている	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.データ設定モードになっていませんか？</li> <li>2.速度センサーとマグネットの取り付け位置は適切ですか？</li> <li>3.タイヤ周長は正確に入力されていますか？</li> <li>4.メインユニットと速度センサーの取り付け位置は適切ですか？</li> <li>5.速度センサーの電池が切れていませんか？</li> <li>6.周辺に強力な電波を発信するものはありますか？</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.データ設定完了ページ77を参照します。</li> <li>2.取り付け説明書の図 C を参照するとともに、位置を調整します。</li> <li>3.タイヤ周長の測定"を参照するとともに、正確な数値を入力します。</li> <li>4.取り付け説明書を参照するとともに、メインユニットと速度センサー間の感知距離と角度を調整します。</li> <li>5.電池を交換してください。</li> <li>6.周辺から取り除いてください。</li> </ol>
表示異常		77 ページの設定操作と流れを参照して"データの初期化"を行ってください。
表示画面が黒くなる	本メーターを長時間、直射日光にさらしましたか？	本メーターを涼しい日陰に置くと正常に回復します。 本メーター内のデータには影響しません。
表示が遅い	気温が 0°C(32°F)以下ではありませんか？	常温下に戻ると正常に回復します。
ローバッテリーマークが点滅		電池を交換してください。
高度が表示されない、表示が誤っている	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.走行前に高度入力しましたか？</li> <li>2.本メーターの気圧測定孔がふさがっていませんか？</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.75 ページの"3.高度設定モード"を参照するとともに、毎回、走行前に高度を入力してください。</li> <li>2.常に測定孔をきれいに保ち、測定孔をふさがないようにして、正確性を確保してください。</li> </ol>